

介護事業所での研修にご活用ください！

# キャリア形成訪問支援事業

福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するため、新潟県介護福祉士会が介護事業所に講師を派遣いたします。

## 【新潟県介護福祉士会 研修プログラム一覧】

(内容詳細については裏面プログラム一覧をごらんください)

1. 介護現場における虐待防止、身体拘束廃止にむけて
2. 介護職員のための接遇マナー講習
3. 介護職員のための認知症の対応について
4. 介護現場のリスクマネジメントについて
5. 介護職員の職業倫理と法令遵守について
6. 介護現場でのプライバシー保護の意義と理解について
7. 介護職員のチームワーク構築とチームケアの実践について
8. 介護現場でのチームをつくるリーダー像、管理者像について
9. 介護職員のためのバーンアウト防止について(離職防止)
10. 今日から使える介護技術研修①(移乗・移動)
11. 今日から使える介護技術研修②(排泄)
12. 今日から使える介護技術研修③(食事・清潔)
13. 今日から使える介護技術研修④(腰痛予防)
14. 介護職員のための高齢者疑似体験研修
15. 介護職視点の看取りケアについて



多くの介護事業様にご好評頂いております。研修会は当会にお任せください。



※研修プログラムについては記載のない項目でも双方協議の上、可能な限り派遣を行わせていただきます。派遣調整の関連上、万が一ご希望に添えない場合はご容赦ください。

### 研修時間

約2時間

### 会場

ご依頼の介護事業所内

### 研修開催時期

平成30年6月～平成31年2月

### 費用負担

当該研修に要した費用のうち、1/2は貴施設負担(交付上限額15,000円)となります。(1/2は新潟県が補助します。県への申請の必要はありません。)

### 申込方法

まずはお気軽に当会事務局までお電話ください。詳細な研修内容等につきまして、担当者より協議させていただきます。申込書は、当会ホームページからダウンロードください。

### 【キャリア形成訪問支援事業概要】

新潟県ホームページを参照してください。施設・事業所に従事する職員のキャリアアップや資質向上の研修であれば対象となります。本事業の受講可能施設等は、介護保険施設・事業所となります。

【お問い合わせ・お申込み先】



新潟県介護福祉士会事務局 (担当:市川・真保)

TEL 025-281-5531 FAX 025-281-7710

MAIL kaigo@sage.ocn.ne.jp URL <http://www.kaigo.niigata.or.jp>

## 【 キャリア形成訪問支援事業 】 養成施設等研修プログラム一覧

養成施設名		公益社団法人 新潟県介護福祉士会	
	必須 任意	研修科目名	研修内容
1	必須	介護現場における虐待防止、身体拘束廃止に向けて	介護現場における虐待防止や身体拘束廃止についての考え方、具体的な方策、その理解を深める。
2	必須	介護職員のための接遇マナー講習	介護現場で必要な接遇について学ぶ。
3	必須	介護職員のための認知症の対応について	認知症の理解と基本的対応方法、家族支援などを学ぶ。
4	必須	介護現場のリスクマネジメントについて	介護現場におけるリスクをいかに回避し、事故防止につなげていくかを学ぶ。
5	必須	介護職員の職業倫理と法令遵守について	プロ意識や守秘義務などについて学び、専門職として意識づけを目指す。
6	必須	介護現場でのプライバシー保護の意義と理解について	専門職として、プライバシーを踏まえた利用者との接し方を理解する。
7	必須	介護職員のチームワーク構築とチームケアの実践について	チームケアを理解し、職員間の関係性について考える。
8	必須	介護現場でのチームを作るリーダー像、管理者像について	チームの目指すべき方向の明確化、リーダーシップの必要性、コミュニケーションの重要性などについて学ぶ。
9	必須	介護職員のためのバーンアウト防止について(離職防止)	介護職のストレス対策を考え、バーンアウトによる離職を防止することを学ぶ。
10	必須	今日から使える介護技術研修① (移乗・移動)	基本と共に今日から活かせる介護技術を学ぶ。
11	必須	今日から使える介護技術研修② (排泄)	基本と共に今日から活かせる介護技術を学ぶ。
12	必須	今日から使える介護技術研修③ (食事・清潔)	基本と共に今日から活かせる介護技術を学ぶ。
13	必須	今日から使える介護技術研修④ (腰痛予防)	日頃の自分の身体の動かし方を見つめ直して腰痛を予防することを学ぶ。
14	任意	介護職員のための高齢者疑似体験研修	高齢者疑似体験セットを着用し、加齢に伴う肉体的心理的変化を体験することで利用者目線の介助を学ぶ。
15	必須	介護職視点の看取りケアについて	介護施設における看取りケアについて考える。

### 講師派遣の流れ

研修申込

- ・研修プログラム一覧から希望する研修を選び、お申し込みください。
- ・当会から派遣する講師や日程調整の連絡をさしあげます。

研修会実施

- ・当会の講師が、介護事業所等を訪問し、研修会を実施します。

支払、報告

- ・研修の請求書を送付いたしますので、研修費のお支払いをお願いします(研修費は県が1/2を負担します。)
- ・研修受講後報告書を作成し、ご送付ください。